

応募費用

参加者 個人負担

海外研修中の食費・宿泊費（実費。原則2名1室）、パスポート取得費用、予防接種代、追加保険の掛け金等（必要に応じて）、海外研修時の観光地等入場料、その他の支出。

JICA負担

海外研修への往復渡航費、海外旅行保険、海外旅行雑費（査証料、空港使用料）、公式プログラムに必要な沖縄本島内での交通費、離島参加者の沖縄本島への往復渡航費・宿泊費。

応募資格 ※以下の条件すべてを満たす方

- ①沖縄県の国公立、私立の小学校・中学校・高等学校、中等教育学校、高等専門学校、特別支援学校の教員（教育委員会所属の教員も可）。本採用2年目以降の方。
- ②授業または課外活動等で国際理解教育・開発教育を実施されている方、もしくは、研修後、本研修の経験を実践に活かせる方。
- ③本研修の趣旨・目的を十分に理解し、国内で実施される研修プログラムに全日程参加可能である方。
- ④ワークショップづくり等、他の研修参加者と協働して研修に取り組める方。
- ⑤研修中の写真や開発した教材・資料などをJICAの事業・広報に用いることに同意できる方。
- ⑥原則として、応募締め切り時、満50歳以下である方。
- ⑦参加にあたって、所属長の推薦が得られる方。
- ⑧海外研修に際し、健康上の支障がない方。
- ⑨今後、JICAが実施するエッセイコンテスト等の開発教育支援プログラムに積極的に参加、協力可能な方。
- ⑩過去にJICAが実施している教師海外研修、ボランティア、専門家、国際協力レポーター（ODA民間モニター）等JICAから海外に派遣されたことがない方。

募集人数・応募方法・締め切り

5月13日(月)必着！

募集人数：6名程度

応募方法

①右のQRコードから応募フォームに記入し、送信下さい。

②次の(1)、(2)をメール又は郵送で送付下さい。

(1)氏名・写真(2)学校長の推薦

※QRコードの読みこみが難しい場合は、下記メールアドレスに「件名：海外研修申込」と記入の上、送信ください。応募フォームをお送り致します。

※お送りいただきました書類等は返却いたしませんので、予めご了承ください。

選考は書類審査にもとづいて候補者を選抜します。

4月26日：募集説明会(オンライン)

※参加は任意です。参加を希望される方は、下記のお問合せ先までご連絡ください。

5月13日：応募締め切り

5月20日～：選考実施予定※5月22日～5月24日オンライン面談実施

5月31日：選考結果通知予定 ※可否に関する照会は一切お答えできません。

注意事項

- ①年次休暇・研修(職専免)等研修中のサービスの扱いは所属先の判断によりますので、ご自身でご確認ください。
- ②本事業は研修であり、JICAにおける労災保険等の適用はありません。
- ③所属先の業務出張扱いにて参加される場合は、各所属先の責任において、参加期間中の業務上災害に対する補償措置を行ってください。尚、JICAは出張命令依頼書等の発出を行いません。
- ④研修の対象者として決定された場合においても、他の参加者の妨げになると判断された方、また、定められた活動に参加できない方については、研修対象者としての資格を失うことがあります。研修中に研修対象者としての資格を失った場合、キャンセル料等(交通費、旅費、保険料等)は、当該者の全負担となります。
- ⑤2021～2022年度JICA教師国内研修へ参加された場合でも、本研修への応募は可能です。

JICA沖縄事務所
担当：垣花、池田

応募・お問合せ
住所：901-2552浦添市前田1143-1(JICA沖縄内・開発教育事務室)
Tel.080-8020-8441 E-mail joca-okinawa2@joca.or.jp

主催：JICA沖縄 後援：沖縄県教育委員会

2024年度 JICA沖縄 教師海外 研修募集 要項



沖縄と世界をつなぐ授業づくり

対象者：沖縄県の教員

研修期間：2024年6月～2025年2月

事前事後講座6回＋海外研修（パラオ）



教師海外研修とは

教師海外研修とは、講義・ワークショップ・フィールドワークを中心とした研修プログラムです。開発途上国を訪問し、国際協力事業やJICA海外協力隊の活動現場の視察、現地の児童・生徒との交流などを行います。帰国後は視察で得た知識や経験をもとに、国際理解・開発教育ワークショップを作成し、学校現場で実践します。



学ぶ

開発教育って？ ESDって？
聞いた事あるけど、実際どういうものなんだろう？そんな疑問にお答えするために、本研修では「基礎」の部分から講座を実施します。また、海外研修では「開発途上国」を知るために現地を視察し、JICAやNGOがどのような取り組みをしているか学びます。また、現地の方との交流や学校訪問もあり、五感をフルに使ってたくさんの気づきを得ます。

作る

世界と繋げて授業したい、多角的に捉える力を伸ばしたい…でもどうすればいいの？過去の研修参加者の実践発表や教材体験を通じて、授業に取り入れるヒントを得ます。そのヒントをもとにオリジナルの参加型学習教材を作成していきます。どのように作成していけばいいか、講師やスタッフが丁寧にサポートします。

実践

研修で作成した教材を授業で実践したのち、参加者・スタッフとチームで振り返りを行い、ブラッシュアップします。

こんな人にオススメ!!

- ・国際理解へ視点を広げて授業づくりをしていきたい方
- ・地域の特性や強みについて、生徒たちと一緒に考えていきたい方
- ・探究学習を向上させたい方
- ・参加型ワークショップについて学びたい方
- ・教科、校種を超えた繋がりを持ちたい方

研修のゴール

- ・現地での交流を通して文化や歴史を知り視察を通して国際協力事業への知見を深める。
- ・研修で得た知識や経験をもとに参加型学習教材を作成し、実践する。

研修スケジュール概要

- 原則対面での実施
- 研修期間は 10:00～16:00 の間で設定する予定

	日 程	内 容
第1回 事前研修	2024/6/15(土)9:30-12:30	オリエンテーション/海外研修 チームビルディング
	6月下旬 オンライン 1 時間	パラオでの学校交流打ち合わせ
第2回 事前研修	2024/7/13(土)～14(日) ※初日は国際理解・開発教育指導 者養成講座と合同実施	国際理解・開発教育について ワークショップ体験 国際協力団体訪問
第3回 事前研修	2024/7/20(土) ※国際理解・開発教育指導者養成 講座と合同実施	ワークショップ体験 ワークショップ作成のコツ
海外研修	2024/7/21(日)～8/11(日) のうち12日間前後	海外研修（パラオ予定）
第1回 事後研修	2024/8/13(火) ※パラオのスケジュールにより 変更の可能性有	海外研修の振り返り ワークショップの作成
9～11月 各自学校でワークショップ実践		
調整中(2024年11月中旬もしくは下旬) 土・日(9:00～18:30)		おきなわ国際協力・交流フェスティバルへのブース出展 (場所はJICA沖縄を予定) ・海外研修結果や実践進捗の発表 ・参加型ワークショップの実施
第2回 事後研修	2024/12/14(土)	ワークショップのブラッシュアップ 海外研修報告書の作成
第3回 事後研修	2025/1/18(土) (オンライン予定)	成果報告会 今年度の振り返りや来年度への提言等

※日程は変更になる場合があります。

